



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年11月4日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ハウス オブ ローゼ
コード番号 7506 URL <http://www.houseofrose.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 神野 晴年

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 桑野 純也

TEL 03-5114-5800

四半期報告書提出予定日 平成26年11月7日

配当支払開始予定日

平成26年12月8日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	6,410	△8.2	△148	—	△144	—	△119	—
26年3月期第2四半期	6,982	△0.5	174	△7.5	169	△12.4	58	△34.3

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	△25.39	—
26年3月期第2四半期	12.50	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭
27年3月期第2四半期	8,404	—	5,444	—	64.8	1,157.66
26年3月期	8,667	—	5,645	—	65.1	1,200.60

(参考)自己資本 27年3月期第2四半期 5,444百万円 26年3月期 5,645百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
27年3月期	—	20.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	20.00	40.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,750	△6.3	120	△80.7	120	△80.2	50	△81.8	10.63

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

業績予想の修正については、本日(平成26年11月4日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期2Q	4,703,063 株	26年3月期	4,703,063 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

27年3月期2Q	448 株	26年3月期	448 株
----------	-------	--------	-------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期2Q	4,702,615 株	26年3月期2Q	4,702,615 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期報告書に対するレビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第2四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期の国内景気は、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動減から緩やかな回復基調となりましたが、若干のベースアップ等はあったものの物価上昇による実質所得低下の影響もあり個人消費が伸び悩むなど、相対的に弱い動きとなりました。また雇用状況が着実に改善した反面、労働集約型産業では賃金の上昇を含め、雇用の確保が大きな経営課題となっておりまいました。小売業界におきましても駆け込み需要による反動減は徐々に緩和されてきましたが、消費者マインドの伸び悩みに加え夏場の天候不順の影響もあり、持ち直しのペースが鈍化する状況となりました。

(直営店商品販売事業)

当事業では、主力であるハウス オブ ローゼ化粧品販売事業が消費増税後の反動減により厳しい状況でスタートいたしました。そのため様々な対応策を実施し、夏場以降は徐々に持ち直してまいりましたが、天候不順の影響もあり業績回復には至りませんでした。特に増税前のスキンケア化粧品を中心とした想定以上の「まとめ買い」需要の反動が長引き、既存客売上高が大きく減少、それに伴い主力のスキンケア化粧品売上高も低迷いたしました。また不採算の海外化粧品専門取扱店舗の退店による店舗数の減少も影響し、ハウス オブ ローゼ直営店舗売上高は前年同期比10.5%減となりました。

他の直営店商品販売事業を加えた当事業売上高は、50億19百万円(前年同期比10.1%減)、営業損失は2億45百万円(前年同期は営業利益48百万円)となりました。

(直営店サービス事業)

当事業は、消費増税の影響はそれほど見られず概ね順調に推移いたしましたが、一部店舗ではスタッフ不足が生じており店舗運営上、早急に対応すべき課題となっております。リフレクソロジー事業につきましては、ベッドタイプの売上増や施術メニューの充実等により顧客単価が上昇し既存店売上高は増加となりました。ただ、退店による店舗数の減少やそれに伴う総客数の減少により全店ベースでは前年同期比1.8%減となりました。一方、カーブス事業は、今期の課題である中規模会員数店舗の底上げが順調に進展し、また退会者率の低減も促進された結果、会員数が初めて1万名を超えるなど着実に業績を伸ばし、売上高は前年同期比4.3%増となりました。

以上、当事業売上高は8億72百万円(前年同期比0.6%増)、営業利益は1億24百万円(同10.7%増)となりました。

(卸売販売事業)

個人オーナーショップ向け卸売販売につきましては、ハウス オブ ローゼ直営店同様、消費増税後の反動減の影響によりスキンケア化粧品を中心に売上が低迷、さらに退店による店舗数の減少もあり売上高は減少いたしました。一方、量販店向け卸売販売は夏場の天候不順等によりクール商材の売上が減少したものの、増税後の反動減が軽微だったこともあり、売上高は微増となりました。また、その他一般向け卸売販売につきましては、期間限定商品や通販事業者向け売上が伸長する等、順調に増加いたしました。

以上、他の卸売販売を加えた当事業売上高は5億18百万円(前年同期比2.7%減)、営業損失は27百万円(前年同期は営業利益13百万円)の結果となりました。

以上の結果、当第2四半期における全社売上高は64億10百万円(前年同期比8.2%減)となりました。また主力であるハウス オブ ローゼ化粧品事業におけるスキンケア売上の低迷に伴う売上原価率の上昇、及び売上減に伴う固定費率の上昇等により営業損失は1億48百万円(前年同期は営業利益1億74百万円)、第2四半期純損失は1億19百万円(前年同期は純利益58百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末より2億63百万円減少し、84億4百万円となりました。

流動資産は、前事業年度末より2億42百万円減少し、46億9百万円となりました。これは主に現金及び預金が1億46百万円増加し、売掛金が4億10百万円減少したことによるものであります。

固定資産は、前事業年度末より20百万円減少し、37億94百万円となりました。これは主に無形固定資産(リース資産)が28百万円減少したことによるものであります。

負債合計は、前事業年度末より61百万円減少し、29億60百万円となりました。これは主に電子記録債務が2億71百万円増加し、未払法人税等が1億48百万円、その他流動負債が91百万円及びその他固定負債が57百万円減少したことによるものであります。

純資産合計は、前事業年度末より2億1百万円減少し、54億44百万円となりました。これは主に利益剰余金が2億13百万円減少したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想の修正につきましては、消費税率引上げに伴う反動減の影響が想定を上回り、加えて天候不順の影響により、主力の化粧品販売事業の業績が大きく減少いたしました。業績回復に注力してまいりますが、現状に鑑み通期業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日(平成26年11月4日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,904,919	2,051,768
売掛金	1,301,667	890,793
商品及び製品	1,482,691	1,446,287
その他	163,127	221,029
流動資産合計	4,852,406	4,609,879
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	423,867	415,667
土地	1,415,905	1,415,905
リース資産(純額)	56,557	48,562
有形固定資産合計	1,896,330	1,880,135
無形固定資産	180,933	152,804
投資その他の資産		
差入保証金	769,622	772,853
その他	968,502	988,874
投資その他の資産合計	1,738,125	1,761,728
固定資産合計	3,815,389	3,794,668
資産合計	8,667,795	8,404,547
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	414,197	360,337
電子記録債務	472,009	743,548
未払法人税等	186,135	37,279
賞与引当金	201,130	191,989
その他	628,436	536,483
流動負債合計	1,901,908	1,869,637
固定負債		
退職給付引当金	872,138	895,915
役員退職慰労引当金	44,504	49,064
その他	203,272	145,900
固定負債合計	1,119,914	1,090,879
負債合計	3,021,822	2,960,516
純資産の部		
株主資本		
資本金	934,682	934,682
資本剰余金	1,282,222	1,282,222
利益剰余金	4,398,694	4,185,251
自己株式	△428	△428
株主資本合計	6,615,169	6,401,726
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	26,920	38,421
土地再評価差額金	△996,116	△996,116
評価・換算差額等合計	△969,196	△957,695
純資産合計	5,645,973	5,444,030
負債純資産合計	8,667,795	8,404,547

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	6,982,582	6,410,757
売上原価	1,942,585	1,864,890
売上総利益	5,039,996	4,545,866
販売費及び一般管理費	4,865,805	4,694,134
営業利益又は営業損失(△)	174,191	△148,267
営業外収益		
受取利息	1,210	1,568
受取配当金	1,419	1,610
不動産賃貸料	947	988
その他	2,116	1,836
営業外収益合計	5,694	6,003
営業外費用		
支払利息	2,125	1,393
リース解約損	7,432	—
不動産賃貸原価	493	467
営業外費用合計	10,051	1,860
経常利益又は経常損失(△)	169,834	△144,124
特別損失		
役員退職慰労金	26,703	—
特別損失合計	26,703	—
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	143,131	△144,124
法人税、住民税及び事業税	38,346	23,915
法人税等調整額	45,996	△48,649
法人税等合計	84,342	△24,733
四半期純利益又は四半期純損失(△)	58,788	△119,390

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。